



まちがど トピックス



■好天に恵まれた4日間、わが家の春を品定め

4月27日～30日、津々山台公園で、第24回市緑化フェア&植木市が開催され、4日間で延べ約7000人が訪れました。場内の花苗や花鉢などの展示販売では、さまざまな種類の花や木を前に品定めを楽しみながら買い求める人たちがにぎわっていました。また、花と緑のビンゴゲーム、緑化苗の無料配布などの催しがあり、子どもから大人まで楽しめる盛りだくさんの内容となっていました。



■映画と、なにかで、面白く。

5月13日、14日、旧万里春酒蔵で、「富田林じないまちシネマプラス映画祭」プレ上映会が開催されました。これは「映画と、なにかで、面白く。」をテーマに映画鑑賞と映画にちなんだイベントを併せて体験するもの。今回は10月の本番に向けてのプレイベントとして、インドのカレーに関するドキュメンタリー映画の上映と市内のカレー料理店の協力によるカレーとナンの食事会、スパイスに関するお話がありました。

■笑顔でジャンプ！

4月25日、市民総合体育館で、親子トランポリン教室1日無料体験会が開催されました。

参加者のほとんどがトランポリン初体験でしたが、先生からのアドバイスを受けながら、親子で息を合わせて一緒にジャンプをしたり、子ども一人でジャンプを楽しんだりしました。

参加した子どもたちは、「高く飛べてすごく面白かった！もっと飛びたい！」と笑顔を見せていました。



写真とともに見る4月～5月のできごと



■ つつじのガードレール

5月上旬、市の花のつつじが市内各所で満開を迎えました。

なかでも、市民総合体育館北側の府道202号森屋狭山線沿いでは、ゴールデンウィークに合わせたかのように鮮やかに咲き誇っていました。

赤、白、ピンク、色とりどりのつつじの花によって出来上がったカラフルなガードレールが、歩行者やドライバーを和ませていました。

■ 電磁波はどこから？

5月13日、中央公民館で、「^{ばい}Xマンになるう！」が開催されました。

これは、電磁波をモーターの振動とLEDの発光により全身で感知できるスーツを着て、日常に存在する電磁波を体感しようというもの。

参加者は、「場所によってモーターの震え方やLEDの光り方が全然違う！」と一生懸命になって電子レンジや冷蔵庫、テレビなどの電磁波の出どころを探っていました。



■ 僕・私の行動が命を救う

5月1日、川西小学校の5年生が、本市消防職員による救急教育授業を受けました。

児童らは、どのような症状の際に、救急車が必要になるかなどをクイズ形式で授業を受けた後、胸骨圧迫（心臓マッサージ）やAEDの使用を実際に体験しました。

消防本部では、今年度中に全ての市立小学校の5年生を対象に、「救急車の利用方法」などの救急教育授業を実施する予定です。

■ 色とりどりのポピーを堪能

5月3日～5日、農業公園サバーファームで、ポピー祭りが開催されました。

お花畑では、一面に咲き誇った色とりどりのポピーが来園者を迎えていました。

期間中、来園者はポピーを堪能しながら、お弁当を広げておしゃべりを楽しんだり、ポピーを背景に記念撮影をしたりと園内のあちこちで笑顔の花も咲かせていました。

